

【特別評価方法認定 業務区分一覧】

区分	表示すべき事項	
1	1-1 耐震等級（構造躯体の倒壊防止）	構造の安定 に関すること
2	1-2 耐震等級（構造躯体の損傷防止）	
4	1-4 耐風等級（構造躯体の倒壊防止及び損傷防止）	
5	1-5 耐積雪等級（構造躯体の倒壊防止及び損傷防止）	
6	1-6 地盤又は杭の許容支持力等及びその設定方法	
7	1-7 基礎の構造方法及び形式等	
8	2-1 感知警報装置設置等級（自住戸火災時）	
9	2-2 感知警報装置設置等級（他住戸等火災時）	
10	2-3 避難安全対策（他住戸等火災時・共用廊下）	
11	2-4 脱出対策（火災時）	
12	2-5 耐火等級（延焼のおそれのある部分（開口部））	
13	2-6 耐火等級（延焼のおそれのある部分（開口部以外））	
14	2-7 耐火等級（界壁及び界床）	
15	3-1 劣化対策等級（構造躯体等）	劣化の軽減 に関すること
16	4-1 維持管理対策等級（専用配管）	維持管理への配 慮に関すること
17	4-2 維持管理対策等級（共用配管）	
20	5-1 省エネルギー対策等級	温熱環境 に関すること
21	6-1 ホルムアルデヒド対策（内装及び天井裏等）	空気環境 に関すること
22	6-2 換気対策	
23	6-3 室内空気中の化学物質の濃度等	
26	7-1 単純開口率	光・視環境 に関すること
27	7-2 方位別開口比	
28	8-1 重量床衝撃音対策	音環境 に関すること
29	8-2 軽量床衝撃音対策	
30	8-3 透過損失等級（界壁）	
31	8-4 透過損失等級（外壁開口部）	
32	9-1 高齢者等配慮対策等級（専用部分）	高齢者等への配 慮に関すること
33	9-2 高齢者等配慮対策等級（共用部分）	

(注) 区分欄の数は、平成 17 年国土交通省告示第 922 号第 2 項の号番号に対応する。